

第118号 平成30年11月11日 発行

- QCサークル発表大会結果報告
- 院内ロビーコンサート開催報告
- 釣りし隊活動報告
- 部署紹介【医療安全管理室】
(患者誤認防止アンケート結果報告)

IWAKUNI
MEDICAL
CENTER

地域医療支援病院

岩国市医療センター
医師会病院だより

平成30年度 病院目標

<http://iwakuni-med.jp>

みんなの力で地域医療を支えよう



岩国市医療センター医師会病院

〒740-0021

岩国市室の木町3丁目6-12

☎ (0827) 21-3211 (代表)

E-mail : info@iwakuni-med.jp

第19回QCサークル発表大会 結果報告

今年で19回目となるQCサークル活動発表大会を10月20日に開催いたしました。院外からのご来賓として7施設13名の方々にもご参加いただき、16サークルが2会場に分かれて改善の成果を発表しました。各会場の入賞サークルを紹介します。

A会場

金賞

ちゃきっ子組（看護部2階病棟）

テーマ：「検査や手術時の
延食・絶食エラーを減らす」



この度は思いがけず金賞をいただき、メンバー全員が驚きと喜びでいっぱいです。これからも今回のQC活動を継続、改善していくようにしていこうと思います。ありがとうございました！

銀賞

モグタローズ（薬剤部）

テーマ：
「薬剤総合評価調整加算を算定しよう」



久しぶりの受賞に驚きと喜びでいっぱいです。今回の活動を継続し、医療安全への貢献と患者満足度の向上につながるように頑張ります！

銅賞

赤ヘルⅡ（訪問リハビリ）

テーマ：「訪問リハビリの質の向上に
向けた取り組み」



今回の活動を通して、訪問リハスタッフと病棟リハスタッフとのやり取りが増えました。今後もこれらの活動を継続していく中で、気軽に相談し合える関係を築いていけたらと思います。ありがとうございました。

審査員特別賞

人類健康化計画（保健・健診部）

テーマ：「検体提出不備をなくそう！」



審査員特別賞を頂き、ありがとうございました。今回の活動に関してまだまだ問題は山積みですが、これからも諦めず頑張っていこうと思います。保健・健診部の戦いは続く！乞うご期待！！

金賞

ミックス∞withA

(安全管理委員会患者安全啓発小部会)

テーマ：「岩国市民における転倒予防の意識向上
～転んで死なないために～part1」



金賞受賞できとても嬉しく思います。テーマが壮大で活動は大変ですが、徐々に職員の皆さんの転倒転落予防の意識向上がみられています。これからもチーム名の由来の様に無限の可能性を持った活動になる様、取り組んでいきたいと思ひます。職員の皆さんも一緒に転倒転落予防に取り組んでいきましょう！

銀賞

福助

(情報システム管理課と
テレメディアと総務課)

テーマ：「情報機器トラブルにおける
解決時間を短縮しよう！」



思いもよらず今回銀賞を頂きました。ありがとうございます。本当に嬉しいです。職員の皆さんに少しでも支障なくスムーズに働いて頂けるよう、課員一同今後とも縁の下で頑張っていきたいと思ひます。

審査員特別賞

やる気まんぞう (放射線部)

テーマ：「誤認をなくそう！！」



審査員特別賞を受賞することができ、とても嬉しいです。今回QCで取り組んだ内容を継続し、今後も誤認ゼロを目指したいと思ひます。次回も入賞できるよう精進します。

銅賞

外来だけんのう！

(看護部外来)

テーマ：「外線電話対応の見直し
Stop診療介助中断」



昨年に続き銅賞が頂けてうれしいです。今後も取り組んできたことを継続していきます。ありがとうございました！！

特別賞

ひまわり (サマンサジャパン(株) 清掃)

テーマ：「業務の活性化を図り お客様に心地良い環境を提供しよう！」



この度は、特別賞をいただきありがとうございます。全員で活動したQC活動でしたが、意見が出なかったりと消極的な部分もあり、苦労した面もありました。しかし、日々の清掃作業の中で、全員がQC活動にたずさわれた事に感謝しています。これからももっと品質を向上して素晴らしい活動に出来るように努力していきたいと思ひます。



院内ロビーコンサート

10月28日に約8年ぶりの院内コンサートが無事に開催することができました！！

数週間前から病院内に案内ポスターを貼り、宣伝にも力を入れていたおかげで、患者さんを中心に多くの方がお越し下さいました。

患者さん同士で歩いて来られたり、病院スタッフと一緒に車椅子で来られたりと、今回のコンサートに多くの方が興味を持ってくださったことは嬉しい限りです。

演奏曲は昭和の名曲から、平成の名曲まで幅広く選曲しました！

演奏中は周りの反応を気にする余裕はありませんでしたが(笑)、手拍子でリズムを取っている方や、歌を口ずさんでいる方もおられ、会場が一体となってコンサートを楽しめているなと感じました。

今後も定期的開催できたらなと思っています。

まずは、12月にある忘年会での演奏に向けて頑張ります！！

演奏曲

- ①もののけ姫より
アシタカ轟期
- ②明日はきっといい日になる
- ③ハナミズキ
- ④湯の町エレジー
- ⑤北の旅人
- ⑥にっぽん昔ばなし
- ⑦恋

院内音楽サークル メロ・フォルテ



釣りし隊

月に1回、柳井市の弁天丸という遊漁船に乗って釣りをしています。病院のクラブにはなっていませんが釣りの仲間は病院内の釣り好き達や私の高校時代の同級生、病院に出入りする業者の方などです。看護部長も一度メバル釣りに参加されたことがあります。その時は大漁でした。

釣り好きも様々で川釣りが好きな人もいれば海釣りが好きな人もいます。釣ることだけが趣味で釣ったあとはリリースする人もいます。坊主（全く釣れない）になってでも最後まで大物を狙う人もいます。私は個人的には坊主はイヤということだけです。大物狙いをすることもありますが大物釣れば早めにアジなどの釣れやすい魚狙いに変えさせてもらっています。

釣った魚はみんなで分けて持って帰ります。釣った日の夜に新鮮な魚で一杯やるのは最高の贅沢ですし、月に一度の楽しみでもあります。もし同じ新鮮な魚を料亭で食べることを考えれば超格安です。魚屋で売っている新鮮な魚はその日の朝までに釣られた魚が市場を経て出回っているわけで釣って半日以上経っています。一方で私たちが釣る魚は釣って半日以内で食卓ですからより新鮮です。五目釣りが中心でアジ釣りがメインですが、春先は小鯛、夏前はオオアジ、カサゴ、夏はカワハギ、秋からはヤズ・ハマチなどの青物、1月からはメバルが釣れます。またイワシやアジを釣っているとそれに大物（ハマチやブリ、ヒラメや大ダイやアコウ鯛）が食いついてくることもあります。乗船できる人数は8名程度ですが空いている時もあります。興味のある方はご連絡ください。



さて、今回は10月21日の日曜に6人で釣りに出かけました。朝6時前に柳井の港を出船し、平群島の周辺で7時頃から釣り始めました。この日は久々に全員が釣果が上がらない日となりました。5時間余りで私が釣ったのは中アジ20、小鯛1、小鯖4、イワシ3、カワハギ2、小イサキ1などでした。仲間も似たり寄ったりの釣果でした。昼過ぎに船長から「あと30分で納竿（釣りの終了）。」と言われました。今日は全然釣れないし、もうあきらめよう。食べかけの弁当を食べながら、ぼちぼち道具を片付けようかと思っていた時でした。釣り竿を持ってみると何か重い感じがし、当初は海底の岩場に針をひっかけてしまったかと思いました。糸を巻き上げようとするすると引っ張られ、45mの海底までたらしした糸は10mほど引っ張られてしまいました。電動リールの表示は55mを示しており、何か大きいものが釣れたと直感しました。みんなに合図し、私の糸に絡まないように釣り糸を巻き上げてもらいました。私の小物釣り用の1.9mの短い竿は何度も大きく曲がり、折れそうになりました。数m巻き上げたと思ったらまた数m引っ張られることを繰り返しました。私の周りに集まった仲間は「大ダイかなあ、いや青物？ いやいや（外道の）サメかも。いつまで魚と遊んでいるの、早く巻き上げてよと私を冷やかしながら見守ってくれていました。一般的には大物が針にかかっても糸が細ければ簡単に切って逃げられてしまいます。糸が太くても駆け引きを上手にしなければ同様に糸を切られますし、竿を折られることもあります。今回は格闘すること10分、最後まで糸を切られることもなく、また竿を折られることもなく、海面に大きな魚影が浮かび上がってきました。待ち構えていた仲間の一人が大きな網で船に取りあげてくれました。計測してみると80cmのブリでした。人生で初めてブリを釣りあげることができました。やったー！ 結局この日はこのブリを釣り上げたことで納竿となりました。

その晩はブリの刺身やしゃぶしゃぶ、ブリ丼に加えてやハゲの煮つけや肝で一杯。最高の1日になりました。

（文責 貴船 雅夫）

医療安全管理室

私たちのモットーは、
よく見て
よく聴いて
よく考えて
即対応です。



専従医療安全管理者
安永彰子

2007年に、医療安全確保のための法律の改正をきっかけにできた部署です。
現在、安全統括責任者の茶川治樹院長と、専従医療安全管理者の安永彰子室長、
そしてゆかいな仲間を合わせ9名で、毎週1回集まって安全管理活動を推進しています。



メンバー: 医師・看護師・薬剤師・臨床工学技士・事務員

医療の安全確保のための方針

病院理念に基づき、患者志向の
医療サービスを提供するために、
医療の安全と質管理の
改善活動を推進し、
医療事故防止を
目指します



★今年から、他の病院さんと、お互いの安全対策の良いところを参考にしていこうと、
医療安全相互チェックラウンドをすることになりました。

高齢者の転倒防止対策は、
どのような工夫をしていますか？

入院患者さんが、病院に持って
こられた他院の薬剤情報で、
困っていることがありますか？

入院される高齢の方には、スリッパ
ではなく、履きなれた靴を持参して
もらっています。



骨そしょう症や抗がん剤など
休薬のある薬は、問合せに
難渋することがありますね。

医療安全推進週間 (厚生労働省)

11月25日を含む1週間

医療に向かってGO

当院は、全国の病院や関係団体で活動している
『医療安全全国共同行動～いのちをまもるパート
ナーズ～』に、2008年より継続して参加しています。
これは、医療者と患者のパートナーシップを高め、
お互いに安全な医療を目指そうという活動です。

★2018年の重点活動は、『誤認防止』

6月に、患者さんと職員を対象に、アンケート調査を行いました。

患者の皆様へ

平成21年8月24日



岩国市医療センター医師会病院では

患者の皆様へ安全な医療を提供するために

患者さんご自身からお名前と生年月日をお聞きして
確認しております。ご協力お願い致します。 院長



岩国さん、すみませんが、
患者さんの確認のため、お名前と生年月日を
教えてください

はい、岩国花子、
昭和・年・月・日生まれです



患者誤認防止アンケート結果

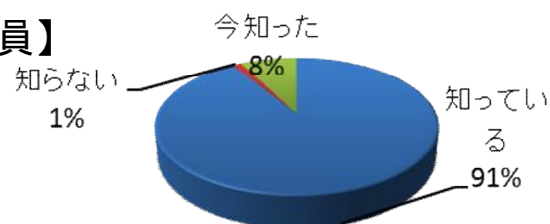
入院患者 102名 外来患者 193名、合計 295名 医師、看護師、医療技術職、事務職等 266名
皆様、ご協力ありがとうございました。

1. 当院で、患者間違いを防ぐために、患者さんに『名前を名乗ってもらう活動』をしていることをご存知でしたか？

【患者さん】

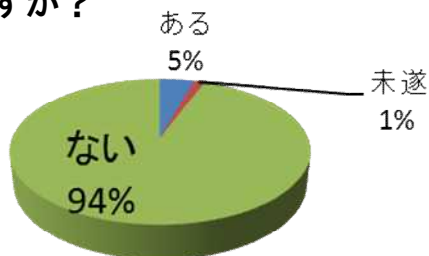


【職員】



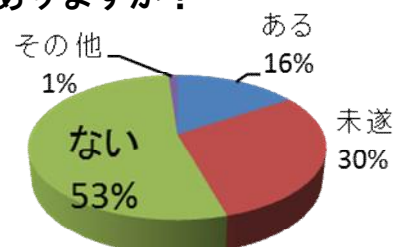
2. ①今まで、病院や診療所で名前を間違えられた経験がありますか？

【患者さん】



2. ②今まで、患者の名前を間違えた経験がありますか？

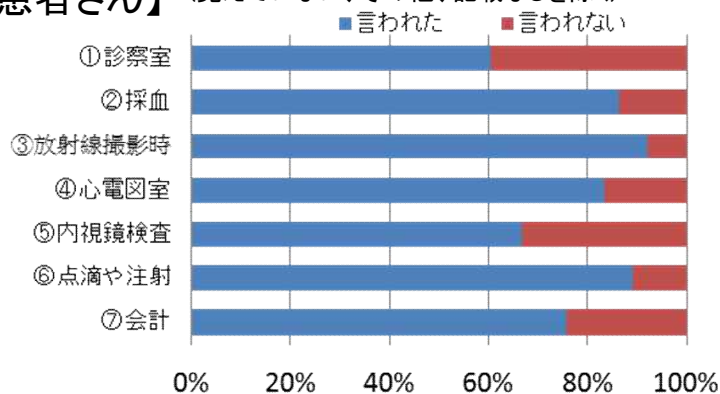
【職員】



3. ①外来受診のどの場面で『名前を名乗って』と言われましたか？

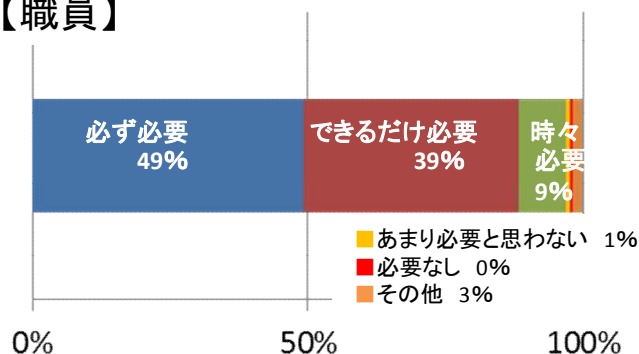
【患者さん】

(覚えていない、その他、記載なしを除く)



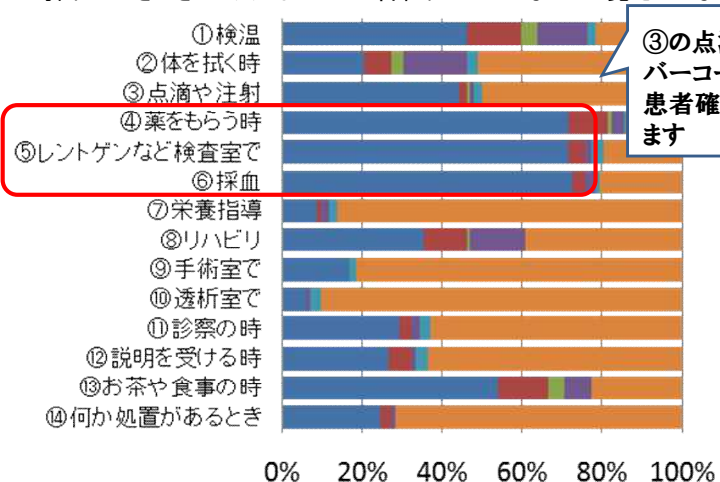
4. 毎回、患者さんに名前を名乗ってもらうことをどう思いますか？

【職員】



②入院中どの場面で『名前を名乗って』と言われましたか？

■毎回 ■ときどき ■人によって ■言われたことがない ■覚えていない ■記載なし



③の点滴・注射は
バーコード認証で
患者確認をしています

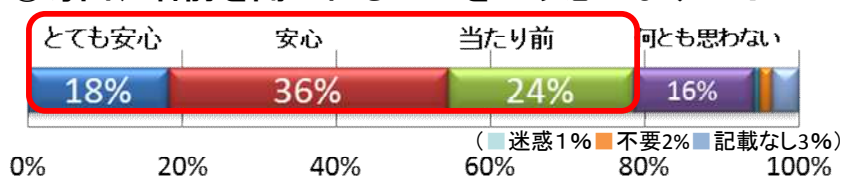
STOP 誤認



その患者、間違えていないですか！？
もしかして、誤認・・・(>_<)

もしかして、誤認・・・(>_<)

③毎回、名前を聞かれることをどう思いますか？



「指差し呼称」での確認で
安全な医療を提供しましょう

誤認は思い込み・認識不足・確認不足・ルール違反
などから発生します。

自信過剰にならず、ルールに則り行動しましょう。

放射線部QCサークル 2018年8月





献血のお知らせ（400ml献血限定）



平成30年11月22日（木）15:00～16:30

場所：救急センター前



岩国市医療センター医師会病院 外来診療担当医師

（午前中のみ）

平成30年11月1日現在

	月	火	水	木	金	土	
総合診療科	木村 一紀 （午前）						*毎週月曜日（9時～12時半）は 木村 一紀 が診療を行っています
消化器内科 （肝臓）			川口 憲二	川口 憲二			*救急と予約診療以外は 午前中 をお願いします
糖尿病内科 血液内科				佐々木 輝昌			*毎週木曜日（9時～16時半）は 佐々木 輝昌 が 外来診療を行っています *糖尿病教室は、毎週月・木曜日、第2・4金曜日の15時から行っています
腎臓内科	福田 雅通	福田 雅通		福田 雅通	福田 雅通	福田 雅通	*血管造影は、金曜日の午後に行っています
泌尿器科			田原 正則 （午後）				*毎週水曜日（13時半～16時半）は 田原正則が診療を行っています
小児科	福田 雅通	古賀 まゆみ	休 診	福田 雅通	古賀 まゆみ	福田 雅通	
緩和ケア内科		中藤 嘉人 （午前）	中藤 嘉人	中藤 嘉人 （午前）			*初診の場合は、必ず 予約が必要です
ペインクリニック内科 麻酔科	熊野 健一 （午前） （再診のみ）	熊野 健一 （午前）			熊野 健一 （午前）	（第1・第3） 原田 英宜	*毎週 火曜日・金曜日（9時～12時半）は、ペインクリニック（痛みの外来）を行っています 毎週 火曜日・金曜日は、予約も可能です 急患や火・金曜以外の診療については、医療連携室（21-3225）又は直接 熊野健一へお問い合わせください *毎月 第1・第3土曜日（9時～12時半）は、原田 英宜 によるペインクリニックを行っています 毎月 第1・第3土曜日は完全予約制ですので 医療連携室（21-3225）へ詳細はお問い合わせ下さい
脳神経内科			金谷 雄平 （午前）				*毎週水曜日（9時～12時半）は 金谷 雄平 が診療を行っています（対象年齢：16歳以上） *完全予約制ですので医療連携室（21-3225）へ詳細はお問い合わせ下さい
整形外科	貴船 雅夫	貴船 雅夫	土田 聖司	土田 聖司	清水 元晴		*救急と予約診療以外は 午前中 をお願いします
脳神経外科						（第1・第3） 末廣 栄一 （第2） 井本 浩哉	*毎月第1・3土曜日（10時～12時半）は 末廣 栄一 が 外来診療のみ 行っています *毎月第2土曜日（9時半～12時）は 井本 浩哉 が診療（機能的脳外科）を行っています（要予約） *変更になることがありますので、事前にご確認ください
放射線診断科	交替	田辺 昌寛	横田 佐和	交替（午前） 岡田 宗正 （午後）	交替		*完全予約制ですので、放射線科受付（21-3224）へ詳細はお問い合わせ下さい *火曜日・水曜日は、診療対応（10時～16時）で行っています *血管造影は、木曜日の午後に行っています
リハビリ科 （午前中のみ）	茶川 治樹	松本 彰紘	茶川 治樹	森脇 宣允	柳居 理絵子	森脇 宣允 木村 浩彰	*初診の場合は、必ず 予約が必要です
療育 （午前中のみ）	古賀 まゆみ	茶川 治樹	古賀 まゆみ	古賀 まゆみ	茶川 治樹	茶川 治樹	*完全予約制ですので療育センター（24-0168）へ詳細はお問い合わせ下さい

※ 土曜日の午前中は、病院医師1名の当直体制となっています

★ 救急は、この限りではありません

★ 紹介状は必ずお持ち下さい



※ 市外局番 ☎（0827）

編集・作成：岩国市医療センター医師会病院 院内広報委員会